

外観の特徴

県庁全体の統一感に配慮

- ・別館と同じ縦強調の意匠とし、県庁としての伝統を継承。
- ・外装は既存別館と同様なタイルを、長寿命コンクリートPC板打込みとし、また開閉機能を備えた自然換気も可能な縦長窓を採用。
- ・建物高さを本館とほぼ同じ高さとし、県庁全体の統一感を創出。

構造的な特徴

高い耐震性能を確保

- ・地下1階と1階の間に、免震装置を設置して地震による建物の揺れを緩和。
- ・1階以上の柱は鋼管の中に高強度のコンクリートを充填した柱（CFT柱）とし、免震構造を採用。
- ・地震時に液化化の恐れがない堅固な地質である火山砂礫層の上に基礎を直接設置。

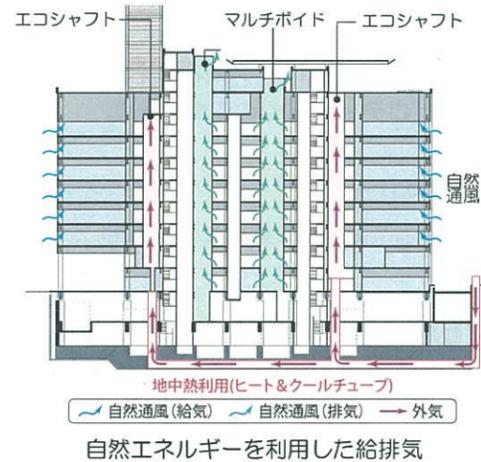
設備的な特徴

大規模災害時でも機能維持が可能な設備機器

- ・特別高圧受変電設備、低圧幹線の二重化により機器の故障やメンテナンスを想定したバックアップ機能を確保。
- ・停電時に必要機器への電源供給を行う非常用発電機を設置。
- ・給排水インフラ途絶時に必要な容量の飲料水、雑用水を確保、非常用汚水槽を設置。

地域特性を活かした自然エネルギー利用

- ・1日の寒暖差が大きく、夏暑く冬寒いという盆地特有の気候を考慮し、年中安定した地中熱を利用する風の道（ヒート&クールチューブ）を地下ピット内に設置。
- ・冬季などの低い外気温を利用し、冷凍機を動かさずに空調を行うフリークーリングシステムを採用。
- ・太陽光発電装置を設置し、自然エネルギーを有効利用。
- ・雨水を利用し、トイレの雑用水や植栽灌水に利用。



[甲府駅南口からのアクセス]

甲府駅南口から平和通りを南へ進み、紅梅北通りの交差点の角です

[お問い合わせ]

山梨県総務部管財課 庁舎整備担当

TEL : 055(223)1326 FAX : 055(223)1379

メールアドレス : kanzai@pref.yamanashi.lg.jp

URL : <http://www.pref.yamanashi.jp/kanzai/index.html>



山梨県防災新館

- 「防災新館」は、警察本部、教育委員会及び災害対策本部関連部署が入居し、高い耐震性能を確保するとともに屋上ヘリポートや非常用設備を備え、大規模災害発生時に県民の生命と財産を守る防災拠点としての役割を果たします。
- 1階部分の「やまなしプラザ」にある県民利用施設や商業施設では、地場産品や観光資源等のやまなしブランドを広く情報発信するとともに県民の交流を促し、活気やにぎわいの創出を目指します。



整備の概要

施設の構造・規模	鉄骨造 一部 鉄筋コンクリート造 地下2階 地上9階 建物の高さ 39m 延べ床面積 28,677㎡
施設の配置	地下1・2階 駐車場(来庁者用92台 公用車用90台)、甲府城石垣展示室 1階 やまなしプラザ(県民利用施設・商業施設) 2階 警察関連、庁舎エントランス 3階 教育委員会 4階 災害対策本部関連部署 5階～9階 警察本部

施設の特徴

1.防災拠点として高度な機能を備えた庁舎

- 通常の1.5倍程度の耐震性能を確保した免震構造の建物とし、屋上ヘリポートや災害時の非常用設備を設けるとともに、災害対策関連部署(防災危機管理課、治水課、砂防課)を4階に集約的に配置。

2.中心市街地のにぎわい創出に配慮した庁舎

- 地場産品や観光資源などを情報発信する県民利用施設や商業施設を配置するとともに、平和通り沿いに、ピロティ形式の「県民ひろば」を設けるなど、特色のある交流スペースを整備。

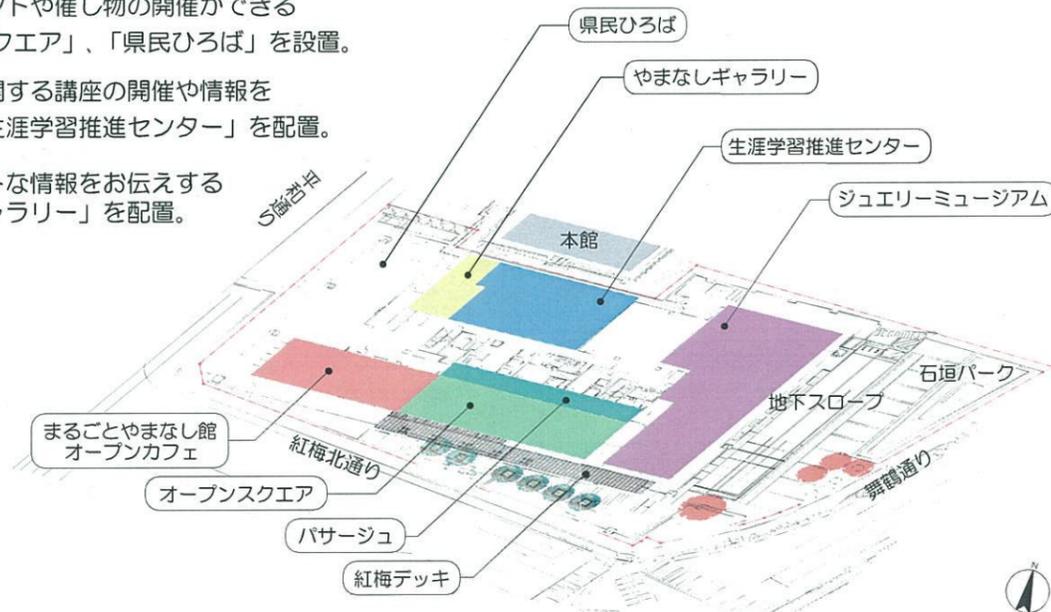
3.コンパクトで環境や人にやさしい庁舎

- 地中熱を利用した空調システム、太陽光や雨水の利用など自然エネルギーを積極的に活用するなど、環境に配慮。
- 「やまなしユニバーサルデザイン基本指針」に配慮し、バリアフリー対応や多目的トイレ等を設置。

建物の平面計画

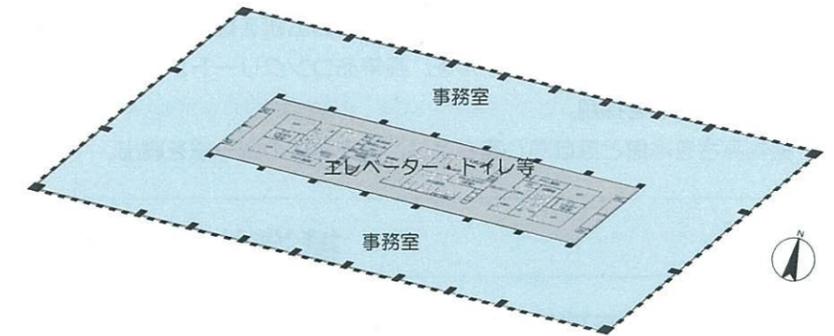
1階「やまなしプラザ」

- 宝飾品等県産品を展示するパサージュ、県産品を販売する「まるごとやまなし館」、県産品を使った飲食を提供する「オープン・カフェ」、地場産業の宝飾を展示する「ジュエリーミュージアム」を配置。
- 様々なイベントや催し物の開催ができる「オープンスクエア」、「県民ひろば」を設置。
- 生涯学習に関する講座の開催や情報を提供する「生涯学習推進センター」を配置。
- 山梨のホットな情報をお伝えする「やまなしギャラリー」を配置。



事務室(2～9階)

- 中央にエレベーター、トイレなどの「コア」を配置し、周囲に執務スペースを確保する「センターコア方式」とし、課室の移動・変更が容易となり、高いフレキシビリティ(柔軟性)を確保。



屋上階

- 大規模災害などの非常時に、防災ヘリコプターなどの離着陸場となるヘリポートを設置。

甲府城石垣展示室(地下1階)

- 防災新館建設地から出土した甲府城内掘の石垣、桐木(石垣の沈下を防ぐ為に敷かれた木材)など、築城当時の石垣の様子が見学できる展示室を整備。

建物周囲の交流スペース

県民ひろば

- 平和通り沿いに、大規模なイベントなどに活用できる、大型ディスプレイ(90インチ)を設けた2階吹き抜け(ピロティ形式)の広場を設置。

紅梅デッキ

- 中心市街地への動線となる南側に、紅梅北通りの歩道から自由にアクセスできる開放的な空間を整備。

石垣パーク

- 周囲の景観と調和しスクランブル交差点や鶴舞通りからアクセスが容易で甲府城跡を一望できる空間を整備。



紅梅デッキ



県民ひろば